

政務活動費 集計表【議員支出】

会派名 小坪 史子 4 月分

研究研修費	調査旅費	資料作成費	資料購入費
			2,371
広報・広聴費	人件費	事務所費	その他の経費
合計			2,371 円

政務活動費 報告書【議員支出】


議員氏名

日時	2021年4月 日 時 分 ~ 年 月 日 時 分
場所	
会議名・支払先	信濃ふれあいネット他
調査目的・内容・結果	長野県新聞 720円 朝日新聞 3093円 しんぶん、在旗 930円

活動に要した経費	使途区分	経費の内訳、算出根拠等		金額
	(該当項目に○)			
研究研修費	バス・電車		km × 37円 =	
調査旅費	自家用車			
資料作成費	タクシー			
資料購入費	高速道・駐車場			
広報・広聴費	負担金・会費 (会費3,000円限度)			
人件費	通信費 (10,000円限度)		円 × 1/2 =	
事務所費	新聞・月刊誌等 (5,000円限度)	720+3093+930 =4743	円 × 1/2 =	2,371
その他の経費	資料購入費			
	消耗品		円 × 1/2 =	
合計				2,371

(領収書添付欄)

ご愛読ありがとうございます
口座振替領収書 2021年 04月 分




小林 史子 様
No. 12 61-667-0060

銘柄	部数	前月補正	当月補正	金額
※信濃毎日新聞朝刊	1	0	0	3,400
※長野市民新聞	1	0	0	720
領収金額		0	0	4,120

※印は軽減税率対象商品
消費税 305 円
8%対象 4,120 円 (消費税 305 円)

上記金額正に 4月 27日 ご指定の口座より領収いたしました。
登録番号
信濃ふれあいネット 三輪営業所
お問い合わせは 026-232-2128



ご注意 担当者印のないもの、記載事項を訂正したものは無効です。

〒380-0802
長野県長野市
03上松1丁目 7-16

小林 史子 様

(110- 103- 0) 読者No. [REDACTED]

前月引落金額

下記の通り指定口座より、振替領収致しました。
振替日 2021年04月26日
振替金額 4,092円

振替のご案内

当月振替内容を、下記の通りご案内申し上げます。
振替予定日 2021年04月26日
前月残高 0円
当月金額 4,092円
振替金額 4,092円
(内消費税 319円)
8%対象 3,093円 (内消費税 229円)
10%対象 999円 (内消費税 90円)

[REDACTED]

》
毎度ご購入ならびに、口座振替をご利用いただきまして、ありがとうございます。

[REDACTED]

2021年04月26日

〒381-0034
長野県長野市
大字高田1-0-77番地1
ASA長野用務

高野 英朗 TEL 026-267-5380

購読月	銘柄名 ※軽減税率対象	部数	金額
21年04月	◇朝日新聞 ※	1	3,093
21年04月	◇朝日新聞D	1	500
21年04月	◇ジュニアエラ	1	499
21年04月			
21年04月			
21年04月			
21年04月			
21年04月			
21年04月			
21年04月			
21年04月			
21年04月			
21年04月			
21年04月			
21年04月			

日本共産党発行の **しんぶん赤旗**

領収書

2790 = 3 × 930 円

2021年4.5.6月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。
「赤旗」長野出張所

長野市栗田653-81
TEL026-227-5005

領収日 / 投者 [REDACTED]

小林 史子 様

新聞・雑誌名	部数	金額
「しんぶん赤旗」日曜版 *	1	930

*印は税率8%

※4月分 930円

政務活動費 集計表【議員支出】

会派名 小林 史子

5 月分

研究研修費	調査旅費	資料作成費	資料購入費
			2,371
広報・広聴費	人件費	事務所費	その他の経費
			905
合 計			3,276 円

政務活動費 報告書【議員支出】

議員氏名 小林 史子

日時	2021年5月16日 時 分 ~ 年 月 日 時 分
場所	
会議名・支払先	株式会社 綿糸ホームエイト
調査目的・内容・結果	10727173

活動に要した経費	用途区分	経費の内訳、算出根拠等		金額
	(該当項目に○)			
研究研修費	バス・電車		km × 37円 =	
調査旅費	自家用車			
資料作成費	タクシー			
資料購入費	高速道・駐車場			
広報・広聴費	負担金・会費 (会費3,000円限度)			
人件費	通信費 (10,000円限度)		円 × 1/2 =	
事務所費	新聞・月刊誌等 (5,000円限度)		円 × 1/2 =	
	資料購入費			
	○その他の経費	○消耗品	1386円 × 1/2 =	693
合計				693

(領収書添付欄)

2021年05月16日

領収証
小坪史子様

¥1,386-

上記正に領収しました(消費税等 126円を含みます)

株式会社 綿半ホームエイド
〒381-0024 長野県長野市南長池205番地

※保管上のお願い財布等で保管戴く場合は、印刷面を内側に
おつけて保管願います。「※」は軽減税率対象商品です。

0044-0277-5753

* 領収証訂正月別糸田 *
2021年05月16日(日)17:53 店No004
費No00000044セルフレジ44
エプソン インク ¥1,260
小計 ¥1,260
(外10%対象額 ¥1,260)
外10% ¥126
外税計 ¥126
(税合計 ¥1,386)
合計/1点
店No00004

2021年05月16日(日)

領収証
② 小坪史子様

¥1,386-

上記正に領収しました(消費税等 126円を含みます)

株式会社 綿半ホームエイド
〒381-0024 長野県長野市南長池205番地

※保管上のお願い財布等で保管戴く場合は、印刷面を内側に
おつけて保管願います。「※」は軽減税率対象商品です。

0044-0277-5753

* 領収証訂正月別糸田 *
2021年05月16日(日)17:53 店No004
費No00000044セルフレジ44
エプソン インク ¥1,260
小計 ¥1,260
(外10%対象額 ¥1,260)
外10% ¥126
外税計 ¥126
(税合計 ¥1,386)
合計/1点
店No00004

政務活動費 報告書【議員支出】

議員氏名 小林 史子

日時	2021年 5月23日, 時 分 ~ 年 月 日 時 分
場所	
会議名・支払先	株式会社 ヤマダデンコ 家電任子館
調査目的・内容・結果	工紙用紙

活動に要した経費	使途区分	経費の内訳、算出根拠等	金額
	(該当項目に○)	バス・電車	
研究研修費	自家用車	km × 37円 =	
調査旅費	タクシー		
資料作成費	高速道・駐車場		
資料購入費	負担金・会費 (会費3,000円限度)		
広報・広聴費	通信費 (10,000円限度)	円 × 1/2 =	
人件費	新聞・月刊誌等 (5,000円限度)	円 × 1/2 =	
事務所費	資料購入費		
○その他の経費	○消耗品	424円 × 1/2 =	212
		合計	212

(領収書添付欄)

発行日:2021年05月23日

領収書

管理No. 1022-412-0000149

伝票No. 1022-412-007188

小林 史子 様

¥424 (内消費税 ¥38)

但し コピー用紙 代として。

支払内訳
現金

¥424

10%対象

¥424(内消費税 ¥38)

上記の金額正に領収いたしました。

株式会社ヤマダデンキ
群馬県高崎市栄町1-1

印紙税申告納
付たつき高崎
税務署承認済

※印刷面を内側に折って保管願います。



B1022412007188B
SSS
4208435015 YCPA461
フジタデンキ 1:持帰 外10
¥386

家電住まいる館

発行日:2021年05月23日

領収書

管理No. 1022-412-0000149

伝票No. 1022-412-007188

小林 史子 様

¥424 (内消費税 ¥38)

但し コピー用紙 代として。

支払内訳
現金

¥424

10%対象

¥424(内消費税 ¥38)

上記の金額正に領収いたしました。

株式会社ヤマダデンキ
群馬県高崎市栄町1-1

印紙税申告納
付たつき高崎
税務署承認済

※印刷面を内側に折って保管願います。



B1022412007188B
SSS
4208435015 YCPA461
フジタデンキ 1:持帰 外10
¥386

家電住まいる館

写

政務活動費 報告書【議員支出】

議員氏名 小林 史子

日時	2021年5月 日 時 分 ~ 年 月 日 時 分
場所	
会議名・支払先	信毎ふれあいネット 他
調査目的・内容・結果	長野市民新聞 720円 朝日新聞 3093円 しんぶん赤旗 930円

活動に要した経費	使途区分	経費の内訳、算出根拠等	金額
	(該当項目に○)	バス・電車	
研究研修費	自家用車	km × 37円 =	
調査旅費	タクシー		
資料作成費	高速道・駐車場		
資料購入費	負担金・会費 (会費3,000円限度)		
広報・広聴費	通信費 (10,000円限度)	円 × 1/2 =	
人件費	新聞・月刊誌等 (5,000円限度)	720 + 3093 + 930 円 × 1/2 =	2,371
事務所費	資料購入費		
その他の経費	消耗品	円 × 1/2 =	
合計			2,371

(領収書添付欄)

ご愛読ありがとうございます

口座振替領収書 2021年05月分



小林 史子 様

No. 13 61-667-0060

銘柄	部数	前月補正	当月補正	金額
※信濃毎日新聞朝刊	1	0	0	3,400
◁長野市民新聞	1	0	0	720
領収金額		0	0	4,120

※印は軽減税率対象商品

消費税 305円

8%対象 4,120円 (消費税 305円)

上記金額正に 5月27日 ご指定の口座より領収いたしました。

登録番号

信毎ふれあいネット 三輪営業所

お問い合わせは 026-232-2128



ご注意 担当者印のないもの、記載事項を訂正したものは無効です。



政務活動費 集計表【議員支出】

会派名 小林 史子 6 月分

研究研修費	調査旅費	資料作成費	資料購入費
			2,371
広報・広聴費	人件費	事務所費	その他の経費
			649
合 計			3,020 円

政務活動費 報告書【議員支出】

議員氏名

日時	2021年6月1日 時 分 ~ 年 月 日 時 分			
場所				
会議名・支払先	株式会社ヤマダデンキ 家電任子館			
調査目的・内容・結果	パソコンインク代			
活動に要した経費	用途区分	経費の内訳、算出根拠等		金額
	(該当項目に○)	バス・電車		
	研究研修費	自家用車	km × 37円 =	
	調査旅費	タクシー		
	資料作成費	高速道・駐車場		
	資料購入費	負担金・会費 (会費3,000円限度)		
	広報・広聴費	通信費 (10,000円限度)	円 × 1/2 =	
	人件費	新聞・月刊誌等 (5,000円限度)	円 × 1/2 =	
	事務所費	資料購入費		
	○その他の経費	○消耗品	1,298 円 × 1/2 =	649
		合計		649
(領収書添付欄)				

発行日:2021年06月01日

領収書

管理No. 1022-410-0007521

伝票No. 1022-410-201681

小林史子 様

¥1,298 — (内消費税 ¥118)

但しインク 代として。

支払内訳
現金

¥1,298

10%対象

¥1,298(内消費税 ¥118)

上記の金額正に領収いたしました。

株式会社ヤマダデンキ
群馬県高崎市栄町1-1

印紙税申告納
付につき高崎
税務署承認済



B1022410201681B

4194474012 KUIBKL
印紙インク 1:持帰 外10
¥1,180

家電住まいる館

※印刷面を内側に折って保管願います。

発行日:2021年06月01日

領収書

管理No. 1022-410-0007521

伝票No. 1022-410-201681

小林史子 様

¥1,298 — (内消費税 ¥118)

但しインク 代として。

支払内訳
現金

¥1,298

10%対象

¥1,298(内消費税 ¥118)

上記の金額正に領収いたしました。

株式会社ヤマダデンキ
群馬県高崎市栄町1-1

印紙税申告納
付につき高崎
税務署承認済



B1022410201681B

4194474012 KUIBKL
印紙インク 1:持帰 外10
¥1,180

家電住まいる館

※印刷面を内側に折って保管願います。

子

政務活動費 報告書【議員支出】

議員氏名

日時	令和3年6月 日 時 分 ~ 年 月 日 時 分
場所	
会議名・支払先	信毎ふれあいネット他
調査目的・内容・結果	長野市民新聞 720円 朝日新聞 3093円 しんぶん赤旗 930円

活動に要した経費	使途区分	経費の内訳、算出根拠等		金額
	(該当項目に○)	バス・電車		
研究研修費	自家用車		km × 37円 =	
調査旅費	タクシー			
資料作成費	高速道・駐車場			
資料購入費	負担金・会費 (会費3,000円限度)			
広報・広聴費	通信費 (10,000円限度)		円 × 1/2 =	
人件費	新聞・月刊誌等 (5,000円限度)	720 + 3093 + 930 円 × 1/2 =		2371
事務所費	資料購入費			
その他の経費	消耗品		円 × 1/2 =	
合計				2,371

(領収書添付欄)

ご愛読ありがとうございます

口座振替領収書 2021年 06月 分



小林 史子 様

No. 22	銘 柄	部数	前月補正	当月補正	金額
※	信濃毎日新聞朝刊	1	0	0	3,400
※	長野市民新聞	1	0	0	720
領 収 金 額				0	4,120

※印は軽減税率対象商品

消費税 305 円
8%対象 4,120 円 (消費税 305 円)

上記金額正に 6月 28日 ご指定の口座より領収いたしました。

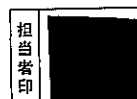
登録番号

信毎ふれあいネット 三輪営業所

お問い合わせは

026-232-2128

ご注意 担当者印のないもの、記載事項を訂正したものは無効です。



政務活動費 集計表【議員支出】

会派名 小環 史子 7 月分

研究研修費	調査旅費	資料作成費	資料購入費
			2110
広報・広聴費	人件費	事務所費	その他の経費
合計			2110 円

政務活動費 報告書【議員支出】

議員氏名 小林 史子

日時	2021年7月 日 時 分 ~ 年 月 日 時 分
場所	
会議名・支払先	信毎ふれあいネット他
調査目的・内容・結果	長野市民新聞 720円
	朝日新聞 3500円

活動に要した経費	使途区分	経費の内訳、算出根拠等		金額
		(該当項目に○)	バス・電車	
	研究研修費	自家用車	km × 37円 =	
	調査旅費	タクシー		
	資料作成費	高速道・駐車場		
	資料購入費	負担金・会費 (会費3,000円限度)		
	広報・広聴費	通信費 (10,000円限度)	円 × 1/2 =	
	人件費	新聞・月刊誌等 (5,000円限度)	720 + 3500 = 4220 円 × 1/2 =	2,110
	事務所費	資料購入費		
	その他の経費	消耗品	円 × 1/2 =	
合計				2,110

(領収書添付欄)

ご愛読ありがとうございます
口座振替領収書 2021年07月分



小林 史子 様
No. 23 61-503-0060

銘柄	部数	前月補正	当月補正	金額
信濃毎日新聞朝刊	1	0	0	3,400
長野市民新聞	1	0	0	720
領収金額		0	0	4,120

※印は軽減税率対象商品
消費税 305円
8%対象 4,120円 (消費税 305円)

上記金額正に 7月27日 ご指定の口座より領収いたしました。

登録番号
信毎ふれあいネット 三輪営業所
お問い合わせは 026-232-2128



ご注意 担当者印のないもの、記載事項を訂正したものは無効です。

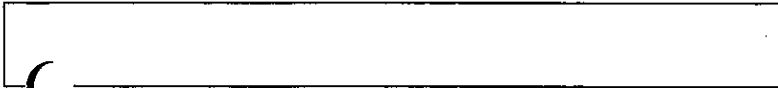
〒380-0802
長野県長野市
03上松1丁目 7-16

小林 史子 様

(110- 107- 0) 読者No. ()



》
毎度ご購入ならびに、口座振替をご利用いただきまして、ありがとうございます。



2021年07月26日

〒381-0034
長野県長野市
大字高田 10-7 7番地 1
ASA長野南栄
高野 英朗 TEL 026-267-5380

前月引落金額

下記の通り指定口座より、振替領収致しました。
振替日 2021年07月26日
振替金額 4,499円

振替のご案内

当月振替内容を、下記の通りご案内申し上げます。
振替予定日 2021年07月26日
前月残高 0円
当月金額 4,499円
振替金額 4,499円
(内消費税 349円)
8%対象 3,500円(内消費税 259円)
10%対象 999円(内消費税 90円)

購読月	銘柄名 ※軽減税率対象	部数	金額
21年07月	◇朝日新聞 ※	1	3,500
21年07月	◇朝日新聞D	1	500
21年07月	◇ジュニアエア	1	499
07月			
度			
請求			
明細			



政務活動費 集計表【議員支出】

会派名 小環 史子 8 月分

研究研修費	調査旅費	資料作成費	資料購入費
			2110
広報・広聴費	人件費	事務所費	その他の経費
			903
合計			3013 円

政務活動費 報告書【議員支出】

議員氏名 小塚史子

日時	2021年8月12日 時 分 ~ 年 月 日 時 分			
場所				
会議名・支払先	株式会社ヤマダデンキ 家電住みか館			
調査目的・内容・結果	インク			
活動に要した経費	使途区分	経費の内訳、算出根拠等		金額
	(該当項目に○)	バス・電車		
	研究研修費	自家用車	km × 37円 =	
	調査旅費	タクシー		
	資料作成費	高速道・駐車場		
	資料購入費	負担金・会費 (会費3,000円限度)		
	広報・広聴費	通信費 (10,000円限度)	円 × 1/2 =	
	人件費	新聞・月刊誌等 (5,000円限度)	円 × 1/2 =	
事務所費	資料購入費			
	○その他の経費	○消耗品	1,806 円 × 1/2 =	903
			合計	903
(領収書添付欄)				
別紙				

発行日:2021年08月12日

領収書

管理No. 1022-410-0007826

伝票No. 1022-406-051934

小林史子 様

¥1,806 — (内消費税 ¥164)

但しインク 代として。

支払内訳
現金

¥1,806

10%対象

¥1,806(内消費税 ¥164)

上記の金額正に領収いたしました。

株式会社ヤマダデンキ
群馬県高崎市栄町1-1

印紙税申告納
付下しき高崎
税務署承認済

※印刷面を内側に折って保管願います。

ZZZ
#0 WH
#396
13
#1,246
B1022406051934B
9002949010 1022410209921
子-外10 1:持帰 外10
2864416010 YCPA4HI
子-外10 1:持帰 外10
4194474012 KUIBK
子-外10 1:持帰 外10

家電住まいる館

発行日:2021年08月12日

領収書

管理No. 1022-410-0007826

伝票No. 1022-406-051934

小林史子 様

¥1,806 — (内消費税 ¥164)

但しインク 代として。

支払内訳
現金

¥1,806

10%対象

¥1,806(内消費税 ¥164)

上記の金額正に領収いたしました。

株式会社ヤマダデンキ
群馬県高崎市栄町1-1

印紙税申告納
付下しき高崎
税務署承認済

※印刷面を内側に折って保管願います。

ZZZ
#0 WH
#396
13
#1,246
B1022406051934B
9002949010 1022410209921
子-外10 1:持帰 外10
2864416010 YCPA4HI
子-外10 1:持帰 外10
4194474012 KUIBK
子-外10 1:持帰 外10

家電住まいる館



政務活動費 報告書【議員支出】

議員氏名 小林 史子

日時	2021年8月 日 時 分 ~ 年 月 日 時 分			
場所				
会議名・支払先	信每ふれあいネット他			
調査目的・内容・結果	長野市民新聞 720円			
	朝日新聞 3500円			
活動に要した経費	用途区分	経費の内訳、算出根拠等		金額
	(該当項目に○)	バス・電車		
	研究研修費	自家用車	km × 37円 =	
	調査旅費	タクシー		
	資料作成費	高速道・駐車場		
	資料購入費	負担金・会費 (会費3,000円限度)		
	広報・広聴費	通信費 (10,000円限度)	円 × 1/2 =	
	人件費	新聞・月刊誌等 (5,000円限度)	720 + 3500 円 × 1/2 =	2,110
事務所費	資料購入費			
その他の経費	消耗品	円 × 1/2 =		
			合計	2,110

(領収書添付欄)

ご愛読ありがとうございます

口座振替領収書

2021年 08月 分



小林 史子 様

No. 22	銘柄	部数	前月補正	当月補正	61-593-0060 金額
※	信濃毎日新聞朝刊	1	0	0	3,400
※	長野市民新聞	1	0	0	720
領収金額			0	0	4,120

※印は軽減税率対象商品

消費税 305 円

8%対象 4,120 円 (消費税 305 円)

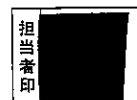
上記金額正に 8月 27日 ご指定の口座より領収いたしました。

登録番号

信每ふれあいネット 三輪営業所

お問い合わせは 026-232-2128

ご注意 担当者印のないもの、記載事項を訂正したものは無効です。



政務活動費 集計表【議員支出】

会派名 小環 史子 9 月分

研究研修費	調査旅費	資料作成費	資料購入費
			2,110
広報・広聴費	人件費	事務所費	その他の経費
			1,587
合計			3,697 円

政務活動費 報告書【議員支出】

議員氏名 小川 史子

日時	2021年9月3日 時 分 ~ 年 月 日 時 分
場所	
会議名・支払先	株式会社 ヤマトリンク
調査目的・内容・結果	エフリンク

活動に要した経費	用途区分	経費の内訳、算出根拠等	金額
	(該当項目に○)		
研究研修費	バス・電車		
調査旅費	自家用車	km × 37円 =	
資料作成費	タクシー		
資料購入費	高速道・駐車場		
広報・広聴費	負担金・会費 (会費3,000円限度)		
人件費	通信費 (10,000円限度)	円 × 1/2 =	
事務所費	新聞・月刊誌等 (5,000円限度)	円 × 1/2 =	
その他の経費	資料購入費		
	消耗品	1,370円 × 1/2 =	685
		合計	685

(領収書添付欄)

別紙

発行日:2021年09月03日

領収書

管理No. 1022-409-0006009

伝票No. 1022-409-167404

小林史子 様

¥1,370 (内消費税 ¥124)

但し エプソン インク 代として。

支払内訳
現金

¥1,370

10%対象

¥1,370(内消費税 ¥124)

上記の金額正に領収いたしました。

株式会社ヤマダデンキ
群馬県高崎市栄町1-1

印紙税申告納
付につき高崎
税務署承認済



Tecc LIFE SELECT

※印刷面を内側に折って保管願います。

発行日:2021年09月03日

領収書

管理No. 1022-409-0006009

伝票No. 1022-409-167404

小林史子 様

¥1,370 (内消費税 ¥124)

但し エプソン インク 代として。

支払内訳
現金

¥1,370

10%対象

¥1,370(内消費税 ¥124)

上記の金額正に領収いたしました。

株式会社ヤマダデンキ
群馬県高崎市栄町1-1

印紙税申告納
付につき高崎
税務署承認済



Tecc LIFE SELECT

※印刷面を内側に折って保管願います。

政務活動費 報告書【議員支出】

議員氏名 小 環 史 子

日時	2021年9月8日 時 分 ~ 年 月 日 時 分
場所	
会議名・支払先	株式会社 ヤマトフィニキ
調査目的・内容・結果	コピー用紙

活動に要した経費	用途区分	経費の内訳、算出根拠等	金額
	(該当項目に○)	バス・電車	
研究研修費	自家用車	km × 37円 =	
調査旅費	タクシー		
資料作成費	高速道・駐車場		
資料購入費	負担金・会費 (会費3,000円限度)		
広報・広聴費	通信費 (10,000円限度)	円 × 1/2 =	
人件費	新聞・月刊誌等 (5,000円限度)	円 × 1/2 =	
事務所費	資料購入費		
○その他の経費	○消耗品	435円 × 1/2 =	217
合計			217

(領収書添付欄)

別紙

発行日:2021年09月08日

領収書

管理No. 1022-410-0007930

伝票No. 1022-410-213270

小林史子 様

¥435 — (内消費税 ¥39)

但し用紙 代として。

支払内訳
現金

¥435

10%対象

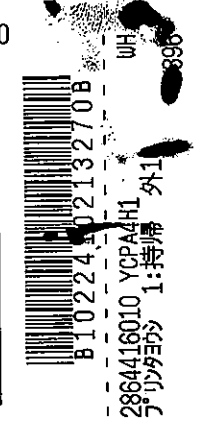
¥435(内消費税 ¥39)

上記の金額正に領収いたしました。

株式会社ヤマダデンキ
群馬県高崎市栄町1-1

印紙税申告納
付下つき高崎
税務署承認済

※印刷面を内側に折って保管願います。



Tecc LIFE SELECT

発行日:2021年09月08日

領収書

管理No. 1022-410-0007930

伝票No. 1022-410-213270

小林史子 様

¥435 — (内消費税 ¥39)

但し用紙 代として。

支払内訳
現金

¥435

10%対象

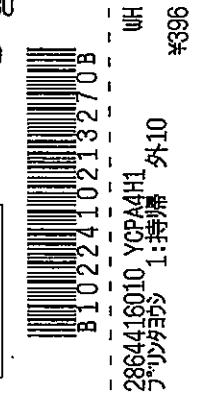
¥435(内消費税 ¥39)

上記の金額正に領収いたしました。

株式会社ヤマダデンキ
群馬県高崎市栄町1-1

印紙税申告納
付下つき高崎
税務署承認済

※印刷面を内側に折って保管願います。



Tecc LIFE SELECT

写

政務活動費 報告書【議員支出】

議員氏名 小塚 史子

日時	2021年9月14日 時 分 ~ 年 月 日 時 分
場所	
会議名・支払先	株式会社ヤマタテシキ
調査目的・内容・結果	10.1.2.3.4.5.6.7.8.9.10.11.12.13.14.15.16.17.18.19.20.21.22.23.24.25.26.27.28.29.30.31.32.33.34.35.36.37.38.39.40.41.42.43.44.45.46.47.48.49.50.51.52.53.54.55.56.57.58.59.60.61.62.63.64.65.66.67.68.69.70.71.72.73.74.75.76.77.78.79.80.81.82.83.84.85.86.87.88.89.90.91.92.93.94.95.96.97.98.99.100.

活動に要した経費	用途区分	経費の内訳、算出根拠等	金額
	(該当項目に○)	バス・電車	
研究研修費	自家用車	km × 37円 =	
調査旅費	タクシー		
資料作成費	高速道・駐車場		
資料購入費	負担金・会費 (会費3,000円限度)		
広報・広聴費	通信費 (10,000円限度)	円 × 1/2 =	
人件費	新聞・月刊誌等 (5,000円限度)	円 × 1/2 =	
事務所費	資料購入費		
	○その他の経費	○消耗品	1370 円 × 1/2 =
		合計	685

(領収書添付欄)

別紙

発行日:2021年09月14日

領収書

管理No. 1022-409-0006070

伝票No. 1022-409-169033

小林史子 様

¥1,370— (内消費税 ¥124)

但しインク 代として。

支払内訳

現金 10%対象 ¥1,370(内消費税 ¥124)

上記の金額正に領収いたしました。

株式会社ヤマダデンキ
群馬県高崎市栄町1-1

印紙税
付につき
税務署
済 高 崎

※印刷面を内側に折って保管願います。



発行日:2021年09月14日

領収書

管理No. 1022-409-0006070

伝票No. 1022-409-169033

小林史子 様

¥1,370— (内消費税 ¥124)

但しインク 代として。

支払内訳
現金

現金 10%対象 ¥1,370(内消費税 ¥124)

上記の金額正に領収いたしました。

株式会社ヤマダデンキ
群馬県高崎市栄町1-1

印紙税
付につき
税務署
承認済

※印刷面を内側に折って保管願います。



字

政務活動費 報告書【議員支出】

議員氏名 小林 史子

日時	2021年9月 日 時 分 ~ 年 月 日 時 分
場所	
会議名・支払先	信毎ふれあいネット 他
調査目的・内容・結果	長野市民新聞 720円
	朝日新聞 3500円

活動に要した経費	用途区分	経費の内訳、算出根拠等		金額
		(該当項目に○)	バス・電車	
	研究研修費	自家用車	km × 37円 =	
	調査旅費	タクシー		
	資料作成費	高速道・駐車場		
	資料購入費	負担金・会費 (会費3,000円限度)		
	広報・広聴費	通信費 (10,000円限度)	円 × 1/2 =	
	人件費	新聞・月刊誌等 (5,000円限度)	720 + 3500 円 × 1/2 =	2,110
	事務所費	資料購入費		
	その他の経費	消耗品	円 × 1/2 =	
合計				2,110

(領収書添付欄)

ご愛読ありがとうございます
口座振替領収書 2021年09月分



小林 史子 様
No. 23

61-503-0060

銘柄	部数	前月補正	当月補正	金額
信濃毎日新聞朝刊	1	0	0	3,400
長野市民新聞	1	0	0	720
領収金額		0	0	4,120

※印は軽減税率対象商品
消費税 305 円
8%対象 4,120 円 (消費税 305 円)

上記金額正に 9 月 27 日 ご指定の口座より領収いたしました。
登録番号

信毎ふれあいネット 三輪営業所
お問い合わせは 026-232-2128

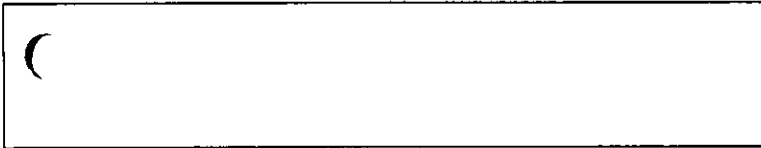


ご注意 担当者印のないもの、記載事項を訂正したものは無効です。

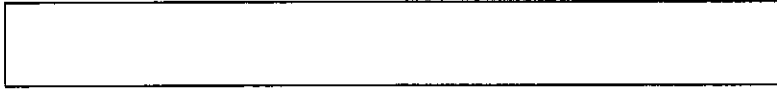
〒380-0802
長野県長野市
03上松1丁目 7-16

小林 史子 様

(110- 107- 0) 読者No. ()



》
毎度ご購読ならびに、口座振替をご利用いただきまして、ありがとうございます。



2021年09月27日

〒381-0034
長野県長野市
大字高田 1077番地1
ASA長野県支店

高野 英朗 TEL 026-267-5380



前月引落金額

下記の通り指定口座より、振替領収致しました。
振替日 2021年09月27日
振替金額 0円

振替のご案内

当月振替内容を、下記の通りご案内申し上げます。
振替予定日 2021年09月27日
前月残高 0円
当月金額 4,499円
振替金額 4,499円
(内消費税 349円)
8%対象 3,500円(内消費税 259円)
10%対象 999円(内消費税 90円)

購読月	銘柄名	※軽減税率対象	部数	金額
21年09月	◇朝日新聞	※	1	3,500
21年09月	◇朝日新聞D		1	500
21年09月	◇ジュニアエラ		1	499
09				
月				
度				
請				
求				
明				
細				

政務活動費 集計表【議員支出】

会派名 小沢 史子 10 月分

研究研修費	調査旅費	資料作成費	資料購入費
			2110
広報・広聴費	人件費	事務所費	その他の経費
合計			2110 円

政務活動費 報告書【議員支出】

議員氏名 小林 史子

日時	2021年10月 日 時 分 ~ 年 月 日 時 分
場所	
会議名・支払先	信濃ふれあいネット 他
調査目的・内容・結果	長野市民新聞 720円 朝日新聞 3500円

用途区分	経費の内訳、算出根拠等		金額
(該当項目に○)	バス・電車		
研究研修費	自家用車	km × 37円 =	
調査旅費	タクシー		
資料作成費	高速道・駐車場		
資料購入費	負担金・会費 (会費3,000円限度)		
広報・広聴費	通信費 (10,000円限度)	円 × 1/2 =	
人件費	新聞・月刊誌等 (5,000円限度)	720 + 3500 円 × 1/2 =	2110
事務所費	資料購入費		
その他の経費	消耗品	円 × 1/2 =	
合計			2110

(領収書添付欄)

ご愛読ありがとうございます
口座振替領収書 2021年 10月 分



小林 史子 様

銘	24 柄	部数	前月補正	当月補正	61-503-0060 金額
※信濃毎日新聞朝刊		1	0	0	3,400
※長野市民新聞		1	0	0	720
領収金額				0	4,120

※印は軽減税率対象商品
消費税 305 円
8%対象 4,120 円 (消費税 305 円)

上記金額正に 10月 27日 ご指定の口座より領収いたしました。

登録番号
信每ふれあいネット 三輪営業所
お問い合わせは 026-232-2128



ご注意 担当者印のないもの、記載事項を訂正したものは無効です。

政務活動費 受領書【議員支出】

議員氏名 小林 史子 11 月分

研究研修費	調査旅費	資料作成費	資料購入費
14,000			2,110
広報・広聴費	人件費	事務所費	その他の経費
			855
合計			16,965 円

上記の政務活動費を受領しました。

令和3年11月30日

議員名 小林 史子

政務活動費 報告書【議員支出】

議員氏名 小川 史子

日時	2021年11月15日 時 分 ~ 年 月 日 時 分
場所	自宅 (要領 16.19日)
会議名・支払先	第44回 議員の学校 NPO法人多摩性民自治研究所
調査目的・内容・結果	ICT活用が学校へのICT導入が加速化し、現場は技術的な問題への対応に追われているから、重要な課題は デジタル社会における「善き社会の担い手」を育てる「デジタル・シフト・エデュケーション」にある。今日の講義の内容を市民と共に考えたいと打料としたい。

活動に要した経費	使途区分	経費の内訳、算出根拠等		金額
	(該当項目に○)	バス・電車		
研究研修費	自家用車		km × 37円 =	
調査旅費	タクシー			
資料作成費	高速道・駐車場			
資料購入費	負担金・会費 (会費3,000円限度)	参加費 (単中講義1-2)		14,000
広報・広聴費	通信費 (10,000円限度)		円 × 1/2 =	
人件費	新聞・月刊誌等 (5,000円限度)		円 × 1/2 =	
事務所費	資料購入費			
その他の経費	消耗品		円 × 1/2 =	
			合計	14,000

(領収書添付欄)

別添

領収証

No.20211116-42

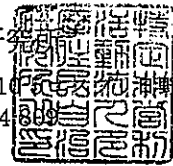
発行日 2021年11月25日

小林 史子 様

¥14,000-

但し 第44回「議員の学校」参加費(集中講義1, 2)として
2021年11月15日 上記正に領収いたしました

NPO 法人 多摩住民自治研究会
〒191-0016 東京都日野市神明3-10-108
TEL 042-586-7651 FAX 042-514-8899



議員の学校

11/16(火)・17(水)

オンライン
(Zoom)

- ◆集中講義1 GIGAスクール構想と、一人一台端末の導入政策をめぐる課題
—子どもたちの学ぶ権利と保護者・教師への負担は—
- ◆集中講義2 デジタル社会におけるシティズンシップ教育の取り組み
—デジタル時代の社会変革の担い手を育てる方法—
- ◆シリーズ講義(2) 問題山積!!学校教育、議会はどうする?
—憲法が掲げた「各自の自己実現のための教育」の道をひらくために
- ◆(浅)報告 いま、地方議員として教育の課題にどう向き合えるか
～ドロップアウト教員の経験から考える～

子どもたちの1人ひとりが 明るい希望を胸にえがく学校教育へ
その実現に 地方議会は何をしなければならないのか

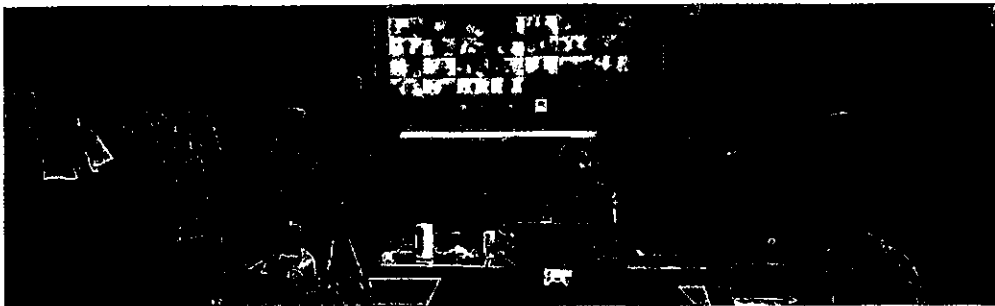
コロナ禍による被害が拡大し続けるなか、全国の自治体でのけんめいの努力が伝えられています。同時にいま、国政・自治体を問わず、医療・公衆衛生をはじめ、すべての政策分野の課題が浮き彫りにされましたが、学校教育はその真ん中にあります。何としても学校教育を守り、立て直さなければならない—いま、子育てを終えた人たちを含めて、だれもがそう思っています。

基本的理論から教育を考える、その二つを合わせて、今度の議員の学校を開催いたします。もちろん、議会は教育の内容について議論することはできません。しかし、教育現場で起きていることを知るのは1人の主権者としての義務でもあり、子どもの学ぶ権利や教員・学校の持つ主体的な権利の保障は、議員としての任務です。

今年、憲法に基づく「児童憲章」が制定されてから70周年の年です。それは、一つの国家として、世界にさきがけた「子どもの権利」の宣言でした。共に学び合ひましょう。

多摩研・議員の学校の基本原則

- ◆直面する課題の解決へ、民主的・科学的・実践的な展望をひらくことを目指します。
- ◆住民と共に歩む地方議会をめざして、理論と実践から深く学び合います。
- ◆性別・年齢・議員経歴、政党会派のちがいを認め合い、対等に楽しく学び合います。
- ◆参加者の要望や意見に基づく学校の企画と運営に努めます。



新人議員・もっと学びたい方！地方自治についての課題を基本から実践まで、丸ごと学べる2日間！

デジタル社会における
主権者の道をひらく学校教育

NPO法人
多摩住民自治研究所

-mail●tamajitiken1972@space.ocn.ne.jp
URL●http://www.tamaken.org/

TEL 042-586-7651

デジタル社会における
主権者の道をひらく学校教育

●1日目 11月16日(火) 10:00~17:40

◆開会のあいさつ 10:00~10:15

◆集中講義1 10:15~12:15 (講義100分・質疑応答20分)

GIGAスクール構想と、1人1台タブレット政策をめぐる課題
—子どもたちの学ぶ権利と保護者・教師への負担は—

講師：荒井 文昭氏 (東京都立大学教授)

コロナ禍で現在、学校へのICT導入が加速化しています。児童生徒向けの一人一台端末と、高速大容量通信ネットワークの一体的な推進政策は、自治体と教育現場にどのような影響をもたらしていくことになるのでしょうか。その中で、子どもの学びを自治体は、いかに支援していくべきなのでしょうか。

本講義では、GIGAスクール構想について学ぶとともに、デジタル社会で問われる教育の課題について学びます。



荒井 文昭(あらい・ふみあき)

■1959年埼玉県生まれ。東京都立大学大学院人文科学研究科博士課程を経て、現在は東京都立大学人文社会学部教授。博士(教育学)。

■単著・共著

『教育の自律性と教育政治—学びを支える民主主義のかたち—』(2021年、大月書店)、『ふたつの憲法を生きる 教育学者が次世代と語る戦後』(共著 花伝社 2016年)、『教育管理職人事と教育政治』(大月書店 2007年)、『市立学校をつくる教育ガバナンス』(共著 大月書店 2005年)、「権力を監視する学びの力」(『住民と自治』2020年8月号)、「公民館を支える主権者としての学び」(『月刊社会教育』2020年9月号)、他。

◆集中講義2 13:15~15:15 (講義100分・質疑応答20分)

デジタル社会におけるシティズンシップ教育の取り組み
(—デジタル時代の社会変革の担い手を育てる方法—)

講師：坂本 旬氏 (法政大学教授)

デジタル・トランスフォーメーション(DX)という言葉をよく目にするようになりました。しかし、この言葉には主権者の視点が欠けています。市民の立場からデジタル社会の変革主体を育てる教育がデジタル・シティズンシップ(DC)教育です。DC教育の背景にはどのような思想があり、どのような運動や実践があるのでしょうか。そして日本ではどのように受け止められているのでしょうか。

本講義で解説するとともに今後の展望を語ります。



坂本 旬(さかもと・じゅん)

■1959年、大阪生まれ。東京都立大学大学院教育学専攻博士課程中退。教育系出版社や週刊誌などの編集者を経験したのち、朝日新聞社、毎日新聞社を中心に雑誌執筆者として活躍。1996年より法政大学教員。現在はキャリアデザイン学部教授として図書館司書課程を担当。ユネスコのメディア情報リテラシー・プログラムの普及をめざすアジア太平洋メディア情報リテラシー教育センターおよび福島ESDコンソーシアム代表。

■単著・共著

『デジタル・キッズ ネット社会の子育て』(2007年、旬報社)、『メディア・リテラシー教育の挑戦』(2009年、アドバンテージサーバー)、『メディア情報教育学~異文化対話のリテラシー』(2014年、法政大学出版会)、『デジタル・シティズンシップ:コンピュータ1人1台時代の善き使い手をめざす学び』(2020年、大月書店)、『地域と世界をつなぐSDGsの教育学』(2021年、法政大学出版会)、『デジタル・シティズンシップ教育の挑戦』(2021年、アドバンテージサーバー)、他多数。

いま、地方議員として教育の課題にどう向き合えるか ～ドロップアウト教員の経験から考える～



講師：辻 よし子氏 (あきる野市議会議員)

辻 よし子(つじ・よし子)

■1960年、国分寺生まれ。大学では生物学を専攻。大学院で教育学を学んだ後、小学校の教員となる。小学校では、ユニークな教育実践をおこなう。タイの村の子どもたちとの出会いをきっかけに、2年間タイに移り住む。教育をテーマに日タイ交流活動に取り組む。その後、日本で、子育てグループや自然観察会を中心にした環境保全活動、脱原発の市民運動等を行う。2015年より、あきる野市議会議員。議会では一人会派「くさしぎ」として活動中。「小さな声に耳をすまし大きな力にひるまず」をモットーに、議論のできる開かれた議会を目指して奮闘中。

●2日目 11月17日(水) 10:10~16:40

◆シリーズ講義「憲法を基礎につくる地方議会」第2回 10:00~12:00 (講義100分・質疑応答20分)

問題山積!!学校教育の課題に、議会はどう向き合うのか (一憲法が掲げた「各自の自己実現のための教育」の道をひらくために)

講師：池上 洋通氏

(「議員の学校」学校長、多摩住民自治研究所理事、元千葉大学教育学部非常勤講師)



「すべての児童は、就学のみちを確保され、また、十分に整った教育の施設を用意される。」
一「児童憲章」の1節です。この憲章を制定した年、小学校4年生でした。育った村の小学校は、1学年4学級・1学級が60人以上でした。教員になるべき若者たちが戦争で死んだ結果でもあり、日本中がそうでした。それから70年、現在の学校教育は国際的な基準から見てどんなレベルか。事実を科学的につかみ、すぐに着手すべきことを考え、議会の役割を組み立てます。

池上 洋通(いけがみ・ひろみち)

■1941年静岡県生まれ。講師は自治体職員、研究機関常勤役員、千葉大学教育学部非常勤講師(社会教育原論)などの経験を持つ地方自治理論・政策の実践的研究者。著書・論文は地方自治体論をはじめとして、保健医療、社会福祉、教育、防災など、自治体政策の全分野にわたります。

■単著・共著

『シリーズコロナと自治体5「学び」をとめない自治体の教育行政』(2021年、自治体研究社)、『いのちを選ばないで』(2019年、大月書店)、『生きたかった—相模原障害者殺傷事件が問いかけるもの』(2016年、大月書店)、『市民立学校をつくる教育ガバナンス』(2005年、大月書店)、『人物でつづる戦後社会教育』(2015年、国土社)、『大震災 復興へのみちすじ』(2011年、自治体研究社)、『ここから始める地方議会改革』(2007年、自治体研究社)、『市町村合併 これだけの疑問』(2001年、自治体研究社)他多数。

◆グループワーク 13:00~14:55 (準備15分・ワーク100分)

オンラインでグループごとに、少人数に分かれて、交流を中心に、グループワークを行います。

◆まとめ・全体にわたる質疑応答 15:10~16:30 (80分)

◆閉会のあいさつ 16:30~16:40

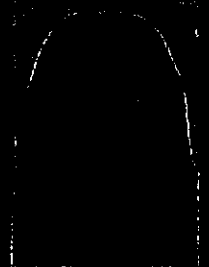
「議員の学校」(報告会)が追加されました!



東京都議会議員
公明党
加藤 秀太



東京都議会議員
無所属
辻 よし子



東京都議会議員
自由民主党
辻 よし子



東京都議会議員
無所属
辻 よし子



東京都議会議員
国民民主党
辻 よし子



第44回

議員の学校

申込み方法

◆定員：85名

下記の申込書をFAX,またはe-mailでお送りください。多摩研ホームページの[申込フォーム]からもお申込みいただけます。

FAX: 042-514-8096 e-mail: tamajitiken1972@space.ocn.ne.jp

申込フォーム: http://www.tamaken.org/?page_id=2156

※複数名でお申込みの場合でも、全員分の下記項目を必ず明記の上、お申込みください。

・お名前 ・emailアドレス ・ご住所 ・携帯番号(電話番号)



FAXまたはメールで受講申込みを受付け次第、受講案内、郵便払込用紙、宿泊施設案内等をお送りします。

オンライン参加費 (表示価格はすべて消費税込)

- ◆1 講義
 - *都道府県・政令市・特別区議会議員.....10,000円
 - *上記以外.....7,000円
- ◆全参加
 - *都道府県・政令市議会議員.....30,000円
 - *市議会議員.....18,000円
 - *町村議会議員・被災地議会議員.....10,000円
 - (東日本大震災被災地：岩手県、宮城県、福島県)
 - *多摩住民自治研究所会員(議員).....15,000円
 - *市民.....3,000円

多摩研 第44回 議員の学校 参加申込書

■ 氏名(ふりがな) ■ 領収書の宛名(政務活動費をお使いの方は正確にご記入ください)

■ 住所 〒 --

■ 電話 -- ■ FAX --

■ 携帯電話 -- ■ 今後の多摩研の催しのご案内

e-mail FAX 郵送 希望しない

■ e-mail ※添付ファイルを受信できるPC等のアドレスをご記入ください。
@

お申込み内容(必ずいずれかに✓を入れてください)

- ◆全参加(集中講義1・2、実践報告、シリーズ講義〈2〉)
 - 都道府県・政令市議会議員.....30,000円
 - 市議会議員.....18,000円
 - 町村議会議員
 - 被災地(岩手県・宮城県・福島県)議員.....10,000円
 - 多摩住民自治研究所会員(議員).....15,000円
 - 多摩住民自治研究所会員(議員以外),市民...3,000円
- ◆集中講義1に参加
 - 都道府県・政令市議会議員.....10,000円
 - 上記以外.....7,000円
- ◆集中講義2に参加
 - 都道府県・政令市議会議員.....10,000円
 - 上記以外.....7,000円
- ◆実践報告と提言に参加
 - 都道府県・政令市議会議員.....10,000円
 - 上記以外.....7,000円
- ◆シリーズ講義〈2〉に参加
 - 都道府県・政令市議会議員.....10,000円
 - 上記以外.....7,000円

◆グループワークへの参加
(必ずいずれかに✓を入れてください)

参加する 参加しない

政務活動費 報告書【議員支出】

議員氏名 小林 史子

日時	2021年11月18日 時 分 ~ 年 月 日 時 分
場所	
会議名・支払先	株式会社 ヤマシタリンク
調査目的・内容・結果	パソコンインク 用紙代

活動に要した経費	使途区分	経費の内訳、算出根拠等		金額
	(該当項目に○)			
研究研修費	バス・電車			
調査旅費	自家用車		km × 37円 =	
資料作成費	タクシー			
資料購入費	高速道・駐車場			
広報・広聴費	負担金・会費 (会費3,000円限度)			
人件費	通信費 (10,000円限度)		円 × 1/2 =	
事務所費	新聞・月刊誌等 (5,000円限度)		円 × 1/2 =	
	資料購入費			
	○その他の経費	○消耗品	1711 円 × 1/2 =	855
合計				855

(領収書添付欄)

別添

発行日:2021年11月18日

領収書

管理No. 1022-408-0000552

伝票No. 1022-408-017435

小杯 史子 様

¥1,711 (内消費税 ¥155)

但し インク用紙 : 代として。

支払内訳
現金

¥1,711

10%対象

¥1,711(内消費税

¥155)

上記の金額正に領収いたしました。

株式会社ヤマダデンキ
群馬県高崎市栄町1-1

印紙税申告納
付につき高崎
税務署承認済

※印刷面を内側に折って保管願います。



B1022408017435B

4194474012 KUIBKL 外10
印紙税 1:持帰

2864416010 YCPA4H1 外10
印紙税 1:持帰

¥1,180

¥376

Tecc LIFE SELECT

発行日:2021年11月18日

領収書

管理No. 1022-408-0000552

伝票No. 1022-408-017435

小杯 史子 様

¥1,711 (内消費税 ¥155)

但し インク用紙 : 代として。

支払内訳
現金

¥1,711

10%対象

¥1,711(内消費税

¥155)

上記の金額正に領収いたしました。

株式会社ヤマダデンキ
群馬県高崎市栄町1-1

印紙税申告納
付につき高崎
税務署承認済

※印刷面を内側に折って保管願います。



B1022408017435B

4194474012 KUIBKL 外10
印紙税 1:持帰

2864416010 YCPA4H1 外10
印紙税 1:持帰

¥1,180

¥376

Tecc LIFE SELECT

早

1,711 ÷ 2 = 855.5

政務活動費 報告書【議員支出】

議員氏名 小林 史子

日時	2021年11月 日 時 分 ~ 年 月 日 時 分
場所	
会議名・支払先	信毎ふれあいネット 他
調査目的・内容・結果	長野市民新聞 720円
	朝日新聞 3500円

活動に要した経費	使途区分	経費の内訳、算出根拠等	金額
	(該当項目に○)		
研究研修費	バス・電車	km × 37円 =	
調査旅費	自家用車		
資料作成費	タクシー		
資料購入費	高速道・駐車場		
広告・広聴費	負担金・会費 (会費3,000円限度)		
人件費	通信費 (10,000円限度)	円 × 1/2 =	
事務所費	新聞・月刊誌等 (5,000円限度)	720 + 3500 円 × 1/2 =	2110 -
その他の経費	資料購入費		
	消耗品	円 × 1/2 =	
合計			2110

(領収書添付欄)

ご愛読ありがとうございます
口座振替領収書 2021年11月分



小林 史子 様

No. 1

61-503-0060

銘柄	部数	前月補正	当月補正	金額
信濃毎日新聞朝刊	1	0	0	3,400
長野市民新聞	1	0	0	720
領収金額		0	0	4,120

※印は軽減税率対象商品

消費税 305 円

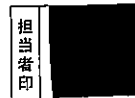
8%対象 4,120 円 (消費税 305 円)

上記金額正に11月29日 ご指定の口座より領収いたしました。

登録番号

信毎ふれあいネット 三輪営業所

お問い合わせは 026-232-2128



ご注意 担当者印のないもの、記載事項を訂正したものは無効です。



政務活動費 集計表【議員支出】

会派名 小林史子 12 月分

研究研修費	調査旅費	資料作成費	資料購入費
			2,110
広報・広聴費	人件費	事務所費	その他の経費
			715
合計			2,825 円

政務活動費 報告書【議員支出】

議員氏名 小杉 史子

日時	2021年12月1日 時 分 ~ 年 月 日 時 分
場所	
会議名・支払先	株式会社ヤマタ・フッキー
調査目的・内容・結果	パソコンインス代

活動に要した経費	使 途 区 分	経費の内訳、算出根拠等		金 額
	(該当項目に○)			
研究研修費	バス・電車		km × 37円 =	
調査旅費	自家用車			
資料作成費	タクシー			
資料購入費	高速道・駐車場			
広報・広聴費	負担金・会費 (会費3,000円限度)			
人件費	通信費 (10,000円限度)		円 × 1/2 =	
事務所費	新聞・月刊誌等 (5,000円限度)		円 × 1/2 =	
その他の経費	資料購入費			
	消耗品	1430	円 × 1/2 =	715
合 計				

(領収書添付欄)

別添

発行日:2021年12月01日

領収書

管理No.1022-410-0

伝票No.1022-410-2

小林 史子 様

1,430 (内消費税 ¥130)

但し 代として。

支払内訳
現金

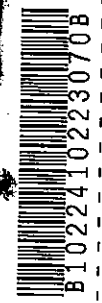
¥1,430 10%対象

¥1,430(内消費税 ¥130)

上記の金額正に領収いたしました。

株式会社ヤマダデンキ
群馬県高崎市栄町1-1

印紙税申告納
付たし
税務署承認済



4194474012 KUIBKL
1:持帰 外10
¥1,300

Tecc LIFE SELECT

※印刷面を内側に折って保管願います。

発行日:2021年12月01日

領収書

管理No.1022-410-0008274

伝票No.1022-410-223070

小林 史子 様

¥1,430 (内消費税 ¥130)

但し 代として。

支払内訳
現金

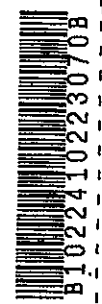
¥1,430 10%対象

¥1,430(内消費税 ¥130)

上記の金額正に領収いたしました。

株式会社ヤマダデンキ
群馬県高崎市栄町1-1

印紙税申告納
付たし
税務署承認済



4194474012 KUIBKL
1:持帰 外10
¥1,300

Tecc LIFE SELECT

※印刷面を内側に折って保管願います。

1430 ÷ 2 = 715

⑦

政務活動費 報告書【議員支出】

議員氏名 小林 史子

日時	2021年12月 日 時 分 ~ 年 月 日 時 分
場所	
会議名・支払先	信毎ふれあいネット 池
調査目的・内容・結果	長野市民新聞 720円
	朝日新聞 3500円

活動に要した経費	使途区分	経費の内訳、算出根拠等	金額
		(該当項目に○)	
研究研修費	バス・電車		
調査旅費	自家用車	km × 37円 =	
資料作成費	タクシー		
資料購入費	高速道・駐車場		
広告・広聴費	負担金・会費 (会費3,000円限度)		
人件費	通信費 (10,000円限度)	円 × 1/2 =	
事務所費	新聞・月刊誌等 (5,000円限度)	720 + 3500 円 × 1/2 =	2,110
その他の経費	資料購入費		
	消耗品	円 × 1/2 =	
合計			2,110

(領収書添付欄)

ご愛読ありがとうございます
口座振替領収書 2021年 12月 分



小林 史子 様

No. 24				61-503-0060
銘柄	部数	前月補正	当月補正	金額
※信濃毎日新聞朝刊	1	0	0	3,400
※長野市民新聞	1	0	0	720
領収金額		0	0	4,120

※印は軽減税率対象商品
消費税 305 円
8%対象 4,120 円 (消費税 305 円)

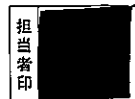
上記金額正に 12月 27日 ご指定の口座より領収いたしました。

登録番号

信毎ふれあいネット 三輪営業所

お問い合わせは 026-232-2128

ご注意 担当者印のないもの、記載事項を訂正したものは無効です。



政務活動費 集計表【議員支出】

会派名 小林 栄子 _____ 月分 1

研究研修費	調査旅費	資料作成費	資料購入費
			2,110
広報・広聴費	人件費	事務所費	その他の経費
			932
合 計			3,042 ^円

政務活動費 報告書【議員支出】

議員氏名 小林 史子

日時	2022年1月6日 時 分 ~ 年 月 日 時 分
場所	
会議名・支払先	株式会社 ヤマタテクノ
調査目的・内容・結果	パソコンインテ. コピー用紙

活動に要した経費	使途区分	経費の内訳、算出根拠等	金額
	(該当項目に○)	バス・電車	
研究研修費	自家用車	km × 37円 =	
調査旅費	タクシー		
資料作成費	高速道・駐車場		
資料購入費	負担金・会費 (会費3,000円限度)		
広報・広聴費	通信費 (10,000円限度)	円 × 1/2 =	
人件費	新聞・月刊誌等 (5,000円限度)	円 × 1/2 =	
事務所費	資料購入費		
その他の経費	消耗品	1,865円 × 1/2 =	932
合計			932

(領収書添付欄)

別添

発行日:2022年01月06日

管理No.1022-409-0006580

伝票No.1022-409-184055

領収書

小林史子 様

¥1,865 (内消費税 ¥169)

但し イアヨン(29) - 紙 代として。

上記の金額正に領収いたしました。

支払内訳
現金

¥1,865

10%対象

¥1,865(内消費税 ¥169)

株式会社ヤマダデンキ
群馬県高崎市栄町1-1

印紙税申告納
付につき高崎
税務署承認済

B1022409184055B

4194474012 KUIBKL
1:持帰 外10

¥1,300

2864416010 YCPA4HI
1:持帰 外10

¥396

Tecc LIFE SELECT

※印刷面を内側に折って保管願います。

写

発行日:2022年01月06日

管理No.1022-409-0006580

伝票No.1022-409-184055

領収書

小林史子 様

¥1,865 (内消費税 ¥169)

但し イアヨン(29) - 紙 代として。

上記の金額正に領収いたしました。

支払内訳
現金

¥1,865

10%対象

¥1,865(内消費税 ¥169)

株式会社ヤマダデンキ
群馬県高崎市栄町1-1

印紙税申告納
付につき高崎
税務署承認済

B1022409184055B

4194474012 KUIBKL
1:持帰 外10

¥1,300

2864416010 YCPA4HI
1:持帰 外10

¥396

Tecc LIFE SELECT

※印刷面を内側に折って保管願います。

政務活動費 報告書【議員支出】

議員氏名 小林 史子

日時	2022年 / 月 日 時 分 ~ 年 月 日 時 分
場所	
会議名・支払先	信毎ふれあいネット 他
調査目的・内容・結果	長野市民新聞 720円
	朝日新聞 3500円

活動に要した経費	使途区分	経費の内訳、算出根拠等		金額
	(該当項目に○)			
研究研修費	バス・電車			
調査旅費	自家用車		km × 37円 =	
資料作成費	タクシー			
資料購入費	高速道・駐車場			
広告・広聴費	負担金・会費 (会費3,000円限度)			
人件費	通信費 (10,000円限度)		円 × 1/2 =	
事務所費	新聞・月刊誌等 (5,000円限度)	720 + 3500	円 × 1/2 =	2110
その他の経費	資料購入費			
	消耗品		円 × 1/2 =	
合計				2110

(領収書添付欄)

ご愛読ありがとうございます
口座振替領収書 2022年01月分



小林 史子 様

No. 23				61-503-0060
銘柄	部数	前月補正	当月補正	金額
信濃毎日新聞朝刊	1	0	0	3,400
長野市民新聞	1	0	0	720
領収金額		0	0	4,120

※印は軽減税率対象商品

消費税 305 円
8%対象 4,120 円 (消費税 305 円)

上記金額正に 1 月 27 日 ご指定の口座より領収いたしました。

登録番号

信毎ふれあいネット 三輪営業所

お問い合わせは 026-232-2128



ご注意 担当者印のないもの、記載事項を訂正したものは無効です。

政務活動費 集計表【議員支出】

会派名 小林 史子 2 月分

研究研修費	調査旅費	資料作成費	資料購入費
15,000			2,110
広報・広聴費	人件費	事務所費	その他の経費
			1,518
合 計			18,628 円

政務活動費 報告書【議員支出】

議員氏名 水戸史子

日時	2022年2月9日10時00分 ~ 同年2月10日16時40分			
場所	自宅			
会議名・支払先	第45回 議員の学校 NPO法人多摩住民自治研究所			
調査目的・内容・結果	10ヶ所において、国と地方自治体の財政状況等について学び、心算の学びを受け、自治体財政のポイント・2022年度予算と自治体財政の課題、憲法と地方自治体～地方自治体の財政権、地方議員の役割とこれからの地方議会あり方、の4つのテーマについて講義から、地方財政のあり方（2つの事例）に基づいて学びたい。			
活動に要した経費	用途区分	経費の内訳、算出根拠等		金額
	(該当項目に○)	バス・電車		
	研究研修費	自家用車	km × 37円 =	
	調査旅費	タクシー		
	資料作成費	高速道・駐車場		
	資料購入費	負担金・会費 (会費3,000円限度)	オンライン受講	15,000
	広報・広聴費	通信費 (10,000円限度)	円 × 1/2 =	
	人件費	新聞・月刊誌等 (5,000円限度)	円 × 1/2 =	
	事務所費	資料購入費		
	その他の経費	消耗品	円 × 1/2 =	
			合計	15,000
(領収書添付欄)				
別添				

領収証

No.20220209・105

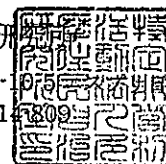
発行日 2022年2月22日

小林 史子 様

¥15,000-

但し 第45回「議員の学校」参加費として
2022年02月10日 上記正に領収いたしました

NPO 法人 多摩住民自治研
〒191-0016 東京都日野市神明3-075
TEL 042-586-7651 FAX 042-514-8009



第45回 議員の学校

申込み方法【オンライン参加 価格表】

- 部分参加(1講義あたり)
 - ・都道府県・政令市・特別区議会議員.....10,000円
 - ・上記以外.....7,000円
- 全参加
 - ・都道府県・政令市・特別区議会議員.....30,000円
 - ・市議会議員.....18,000円
 - ・町村・被災地議会議員.....10,000円
 - ・多摩住民自治研究所会員(議員).....15,000円
 - ・市民.....3,000円



◆定員85名

下記の申込書をFAX [042-514-8096] または、
e-mail [tamajitiken1972@space.ocn.ne.jp] でお送りください
多摩研ホームページの「申込フォーム」
◀ [http://www.tamaken.org/?page_id=2156] からもお申込みいただけます。
*複数名でお申込みの場合でも、全員分の下記項目を必ず明記の上、お申し込みください。
・お名前 ・e-mailアドレス ・ご住所 ・携帯番号(電話番号)
FAXまたはメールで受講申込みを受け付け次第、受講案内、郵便振替用紙、宿泊施設案内等をお送りします。



第45回 議員の学校 参加申込書

*全項目にご記入をお願いします

■ 氏名(ふりがな) _____ ■ 領収書の宛名(政務活動費をお使いの方は正確にご記入ください)

■ 住所 〒 _____

■ 電話 _____ ■ FAX _____

■ 携帯電話 _____ ■ 今後の多摩研の催しのご案内
 e-mail FAX 郵送 希望しない

*添付ファイルを受信できるPC等のアドレスをご記入ください

■ e-mail _____ @ _____


■ お申込み内容(必ずいずれかに✓をお願いします)

●お立場

- 都道府県・政令市・特別区議会議員
- 市議会議員
- 町村議会議員・被災地(岩手県・宮城県・福島県)議員
- 多摩住民自治研究所会員(議員)
- 多摩住民自治研究所会員(議員以外)・市民

●ご参加

- 全参加
- 集中講義1に参加
- 集中講義2に参加
- 実践報告と提言に参加
- シリーズ講義(3)に参加
- グループワークへのご参加
 - する しない



主催 NPO法人多摩住民自治研究所

第45回 議員の学校

開催形式 オンライン ZOOM

2022 2/9(水) / 10(木)

- 見逃し配信サービスあり(2022年4月までの予定)
- オンラインで受講するための練習会をおこないます。詳細はお問合せください。

コロナ禍の現実を前に
全国で総額20兆円を超える地方財政の積立金!!?
国と地方の財政状況と問題点をリアルにとらえ
自信をもって新年度の予算審議に向き合おう

コロナ禍の下で公表された2021年度「地方財政白書」は、2018年度決算での都道府県・市区町村の積立金総額が23兆円を超えていたことを伝えました。ところがその一方で、全国の自治体で生活保護率が上昇を続け、コロナ禍による教育・福祉・地域経済分野の困難が広がり、自治体職員の非正規化が拡大するなかで「デジタル化」を急速化、行政現場の不安は深まり続けています。そして国政では、「防衛費が初めて6兆円を超える」と報じられました。今回は、国家財政と地方財政の基本と現実にあらためて向き合い、地方財政のあるべき姿を、これまで以上にリアルに追求します。

「議員の学校」とは

多摩住民自治研究所[多摩研]の「議員の学校」は、「住民と地域に役立つ地方議員になりたい」という議員の皆さんの声にこたえ、「政党会派を問わずに、だれもが参加できる学校」として始められました。平成21(2009)年のことでした。幸いにして、各地の議員の皆さんの積極的なご参加と、協賛された各分野の講師の方々のすぐれた講話によって、かけがえのない歩みを重ねてまいりました。



講義内容 **45. 議員の学校**

■集中講義1・2 森 裕之氏(立命館大学教授)

◆講義1「自治体財政のポイントはこれだ！」

自治体財政を理解するポイントはどこにあるのでしょうか。施策の内容にかかわらず、議会活動において誰もが知っておかなければならない財政の基本がいくつかあります。例えば、自治体財政は赤字になってはなりません。そのため、財政の「赤字とは何か」について理解することが大切です。また、「経常収支比率が高いために下げなければならない」といったことも耳にするはずですが、少し仰々しいものでは、「健全化判断比率」などという言葉も出てきます。各自治体はそれらを独自に判断することで、「財政非常事態宣言」等々を発します。

本講義では、自治体財政の基本をおさらいした上で、財政の健全性をどのように診たらよいかについて、いくつかの自治体を事例にとりてわかりやすく解説します。

◆講義2「2022年度予算と自治体財政の課題」

自治体財政の基本的知識をふまえて、2022年度の自治体の予算がどうなるのかについて解説します。国の予算と同時に示される地方財政計画を詳しくみることで、来年度の自治体の重点政策はどこが焦点となるのか、また、それに対して各自治体はどのように対応すべきなのかについて考えていきます。

日々の議員活動の中で知りたいと感じておられる財政の疑問等についても積極的に受け付けますので、ぜひ楽しみにしていただければと思います。

■シリーズ講義(3) 池上洋通氏(『議員の学校』学校長、多摩住民自治研究所理事)

基本講座—憲法と地方自治体 第3回「地方自治体の財政権」

— 憲法が定める財政制度と地方自治の原則を照らし合わせ地方財政の課題について、現場の事例で理解する

コロナ禍の下で、住民生活の貧困化、飲食店・商店をはじめ小規模事業所の廃業が伝えられ、環境問題も背景にした農業・水産業の切迫した事態が報道されています。

ところがその一方で、生活保護水準切り下げ、高齢者負担の増大が制度改革とされ、全国各地で公立保育園の廃止・民営化や小・中学校の統廃合、公共施設の有料化政策が進められています。これらの事態をどう見るのか、現場の事例や資料に基づいて、憲法原則から理解していきます。

■実践報告と提言 森 てるお氏(西東京市議会議員)

「私の考える地方議員の役割とこれからの地方議会のあり方」

■グループワーク 5～6人の少人数に分かれて、各テーマについて話し合います。

■まとめ・全体にわたる質疑応答

ご自分の自治体について、個別のご質問にもお答えする形で進めていきます。それぞれのまちの課題等を、ぜひ、お持ち寄りください。

講師紹介 **45. 議員の学校**

■集中講義1・2 森 裕之(もりひろゆき)氏

1967年生まれ。地方財政、公共政策の理論活動の第一線に立つ研究者で、「市町村や都道府県の財政が住民生活や企業活動にどのような影響を及ぼすか」を実験的に検証し、注目をあびてきました。著書や論文、幅広い講演活動によって、地方財政改革、公共事業、公共政策について積極的な発言をしています。

■著書『市民と議員のための自治体財政—これでわかる基本と勤どころ』(2020 自治体研究社)、『初歩から分かる総合区・特別区・各区』(共著 2017 自治体研究社)、『公共施設の再編を問う』(2016 自治体研究社)、『大都市自治を問う』(共著 2015 学芸出版社)、『地域共創と政策科学』(共著 2011 晃洋書房)、『検証・地域主権改革と地方財政』(共著 2011 自治体研究社)他多数。

■シリーズ講義(3) 池上洋通(いけがみひろみち)氏

1941年静岡県生まれ。講師は自治体職員、研究機関常勤役員、千葉大学教育学部非常勤講師(社会教育原論)などの経験を持つ地方自治理論・政策の実践的研究者。著書・論文は地方自治体論をはじめとして、保健医療、社会福祉、教育、防災など、自治体政策の全分野にわたります。

■著書『シリーズコロナと自治体5「学び」をとめない自治体の教育行政』(共著 2021 自治体研究社)、『いのちを選ばないで』(共編著 2019 大月書店)、『生きたかった—相模原障害者殺傷事件が問うもの』(共編著 2016 大月書店)、『市民立学校をつくる教育ガバナンス』(共著 2005 大月書店)他多数。

■実践報告と提言 森 てるお(もりてるお)氏

1947年生まれ、市民活動家。多種多様な市民運動に加え、行政の不正や税金の無駄遣いをただすために住民監査、住民訴訟を駆使。1999年から保谷市(現西東京市)市議会議員、6期目。公約は「情報公開の徹底」。「一人でできることは何でもやる、一人でしかできないこともある」として、一貫して無所属での活動を選択。3期目以降、4期連続でトップ当選。

◆第1日 2月9日(水)

- 10:00～10:15 開会のあいさつ、ガイダンス
- 10:15～12:15 集中講義1(講義100分、質疑応答20分)
- 12:15～13:15 お昼休み(60分)
- 13:15～15:15 集中講義2(講義100分、質疑応答20分)
- 15:15～15:30 休憩(15分)
- 15:30～17:30 実践報告と提言(講義100分、質疑応答20分)
- 17:30～17:40 連絡事項、写真撮影

◆第2日 2月10日(木)

- 9:55～10:00 ガイダンス
- 10:00～12:00 シリーズ講義(3)(講義100分、質疑応答20分)
- 12:00～13:00 お昼休み(60分)
- 13:00～13:15 グループワーク準備(15分)
- 13:15～14:55 グループワーク(100分)(前半40分/後半40分/発表20分)
- 14:55～15:10 休憩(15分)
- 15:10～16:30 まとめ・全体にわたる質疑応答(80分)
- 16:30～16:40 閉会のあいさつ等



プログラム



政務活動費 報告書【議員支出】

議員氏名 小川 史子

日時	2022年2月12日 時 分 ~ 年 月 日 時 分
場所	
会議名・支払先	株式会社 ヤマダデンキ
調査目的・内容・結果	10722インナー

活動に要した経費	用途区分	経費の内訳、算出根拠等		金額
	(該当項目に○)	バス・電車		
研究研修費	自家用車		km × 37円 =	
調査旅費	タクシー			
資料作成費	高速道・駐車場			
資料購入費	負担金・会費 (会費3,000円限度)			
広報・広聴費	通信費 (10,000円限度)		円 × 1/2 =	
人件費	新聞・月刊誌等 (5,000円限度)		円 × 1/2 =	
事務所費	資料購入費			
○その他の経費	○消耗品	1,358	円 × 1/2 =	679
合計				679

(領収書添付欄)

別添

発行日:2022年02月12日

領収書

管理No. 1022-409-0006746

小林史子 様

伝票No. 1022-409-188604

¥1,358 (内消費税 ¥123)

但しインク 代として。

支払内訳
現金

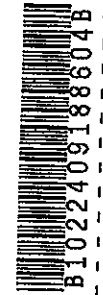
¥1,358 10%対象 ¥1,358(内消費税 ¥123)

上記の金額正に領収いたしました。

株式会社ヤマダデンキ
群馬県高崎市栄町1-1

※印刷面を内側に折って保管願います。

印紙税申告納
付につき高崎
税務署承認済



4194474012 KUIBKL
印紙税 外10
01
¥1,235

Tecc LIFE SELECT



発行日:2022年02月12日

領収書

管理No. 1022-409-0006746

小林史子 様

伝票No. 1022-409-188604

¥1,358 (内消費税 ¥123)

但しインク 代として。

内訳

¥1,358 10%対象 ¥1,358(内消費税 ¥123)

上記の金額正に領収いたしました。

株式会社ヤマダデンキ
群馬県高崎市栄町1-1

※印刷面を内側に折って保管願います。

印紙税申告納
付につき高崎
税務署承認済



4194474012 KUIBKL
印紙税 外10
01
¥1,235

Tecc LIFE SELECT

政務活動費 報告書【議員支出】

議員氏名 小林 史子

日時	2022年2月27日 時 分 ~ 年 月 日 時 分
場所	
会議名・支払先	株式会社 ヤマシロフロンテ
調査目的・内容・結果	10/27/28. 200-用紙.

()

活動に要した経費	使途区分	経費の内訳、算出根拠等		金額
	(該当項目に○)	バス・電車		
研究研修費	自家用車		km × 37円 =	
調査旅費	タクシー			
資料作成費	高速道・駐車場			
資料購入費	負担金・会費 (会費3,000円限度)			
広報・広聴費	通信費 (10,000円限度)		円 × 1/2 =	
人件費	新聞・月刊誌等 (5,000円限度)		円 × 1/2 =	
事務所費	資料購入費			
○その他の経費	○消耗品		1,678 円 × 1/2 =	839
			合計	839

()

(領収書添付欄)

別添

発行日:2022年02月27日

④

領収書

小林史子 様

管理No.1022-410-0008609

伝票No.1022-410-234061

¥1,678 (内消費税 ¥152)

但し 12% コピー用紙代として。

支払内訳
現金

¥1,678

10%対象

¥1,678(内消費税 ¥152)

上記の金額正に領収いたしました。

株式会社ヤマダデンキ
群馬県高崎市栄町1-1

印紙税申告納
付につき高崎
税務署承認済

※印刷面を内側に折って保管願います。



WH
2864416010 YCPA4H1
1:持帰 外10 ¥356
4194474012 KUIBK
1:持帰 外10 ¥1,170

Tecc LIFE SELECT

発行日:2022年02月27日

領収書

小林史子 様

管理No.1022-410-0008609

伝票No.1022-410-234061

¥1,678 (内消費税 ¥152)

但し 12% コピー用紙代として。

支払内訳
現金

¥1,678

10%対象

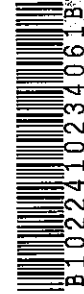
¥1,678(内消費税 ¥152)

上記の金額正に領収いたしました。

株式会社ヤマダデンキ
群馬県高崎市栄町1-1

印紙税申告納
付につき高崎
税務署承認済

※印刷面を内側に折って保管願います。



WH
2864416010 YCPA4H1
1:持帰 外10 ¥356
4194474012 KUIBK
1:持帰 外10 ¥1,170

Tecc LIFE SELECT

政務活動費 報告書【議員支出】

議員氏名 小林 史子

日時	2022年2月 日 時 分 ~ 年 月 日 時 分
場所	
会議名・支払先	信毎ふれあいネット池
調査目的・内容・結果	長野市民新聞
	朝日新聞

活動に要した経費	用途区分	経費の内訳、算出根拠等		金額
		(該当項目に○)	バス・電車	
研究研修費	自家用車		km × 37円 =	
調査旅費	タクシー			
資料作成費	高速道・駐車場			
資料購入費	負担金・会費 (会費3,000円限度)			
広報・広聴費	通信費 (10,000円限度)		円 × 1/2 =	
人件費	新聞・月刊誌等 (6,000円限度)	720 + 3500	円 × 1/2 =	2,110
事務所費	資料購入費			
その他の経費	消耗品		円 × 1/2 =	
合計				2,110

(領収書添付欄)

ご愛読ありがとうございます
口座振替領収書 2022年 02月 分



小林 史子 様
No. 24

銘 柄	部数	前月補正	当月補正	金額
※信濃毎日新聞朝刊	1	0	0	3,400
※長野市民新聞	1	0	0	720
領 収 金 額		0	0	4,120

※印は軽減税率対象商品

消費税 305 円

8%対象 4,120 円 (消費税 305 円)

上記金額正に 2月 28日 ご指定の口座より領収いたしました。

登録番号

信毎ふれあいネット 三輪営業所

お問い合わせは

026-232-2128



ご注意 担当者印のないもの、記載事項を訂正したものは無効です。

政務活動費 集計表【議員支出】

会派名 小川 史子 3 月分

研究研修費	調査旅費	資料作成費	資料購入費
			2,110
広報・広聴費	人件費	事務所費	その他の経費
			654
合計			2,764 円

政務活動費 報告書【議員支出】

議員氏名 小坪 史子

日時	2022年3月17日 時 分 ~ 年 月 日 時 分
場所	
会議名・支払先	株式会社ヤマトリンク
調査目的・内容・結果	10/22インサ付

活動に要した経費	使途区分	経費の内訳、算出根拠等	金額
	(該当項目に○)		
研究研修費	バス・電車		
調査旅費	自家用車	km × 37円 =	
資料作成費	タクシー		
資料購入費	高速道・駐車場		
広報・広聴費	負担金・会費 (会費3,000円限度)		
人件費	通信費 (10,000円限度)	円 × 1/2 =	
事務所費	新聞・月刊誌等 (5,000円限度)	円 × 1/2 =	
○その他の経費	○消耗品	1,309 円 × 1/2 =	654
合計			654

(領収書添付欄)

別添

発行日:2022年03月17日

領収書

管理No.1022-409-0006889

伝票No.1022-409-192692

小林史子 様

¥1,309— (内消費税 ¥119)

但しインクジェット 代として。

支払内訳				
現金	¥1,309	10%対象	¥1,309(内消費税	¥119)

上記の金額正に領収いたしました。

株式会社ヤマダデンキ
群馬県高崎市栄町1-1

印紙税申告納
付につき高崎
税務署承認済

※印刷面を内側に折って保管願います。



B1022409192692B

4194474012 KUIBK1
ID:インク 1:持帰 外10

¥1,190

Tecc LIFE SELECT

発行日:2022年03月17日

領収書

管理No.1022-409-0006889

伝票No.1022-409-192692

小林史子 様

¥1,309— (内消費税 ¥119)

但しインクジェット 代として。

支払内訳				
現金	¥1,309	10%対象	¥1,309(内消費税	¥119)

上記の金額正に領収いたしました。

株式会社ヤマダデンキ
群馬県高崎市栄町1-1

印紙税申告納
付につき高崎
税務署承認済

※印刷面を内側に折って保管願います。



B1022409192692B

4194474012 KUIBK1
ID:インク 1:持帰 外10

¥1,190

Tecc LIFE SELECT

政務活動費 報告書【議員支出】

議員氏名 小林 史子

日時	2022年 3月 日 時 分 ~ 年 月 日 時 分
場所	
会議名・支払先	信毎ふれあいネット 他
調査目的・内容・結果	長野市民新聞 朝日新聞

活動に要した経費	使途区分	経費の内訳、算出根拠等	金額
	(該当項目に○)		
研究研修費	バス・電車	km × 37円 =	
調査旅費	自家用車		
資料作成費	タクシー		
資料購入費	高速道・駐車場		
広報・広聴費	負担金・会費 (会費3,000円限度)		
人件費	通信費 (10,000円限度)	円 × 1/2 =	
事務所費	新聞・月刊誌等 (5,000円限度)	720 + 3500 円 × 1/2 =	2,110
その他の経費	資料購入費		
	消耗品	円 × 1/2 =	
合計			2,110

(領収書添付欄)

ご愛読ありがとうございます

口座振替領収書 2022年 03月 分



小林 史子 様

No. 24	61-503-0060
銘 柄	部数 前月補正 当月補正 金額
※信濃毎日新聞朝刊	1 0 0 3,400
※長野市民新聞	1 0 0 720
領 収 金 額	0 0 4,120

※印は軽減税率対象商品

消費税 305 円

8%対象 4,120 円 (消費税 305 円)

上記金額正に 3月 28日 ご指定の口座より領収いたしました。

登録番号

信毎ふれあいネット 三輪営業所

お問い合わせは 026-232-2128

ご注意 担当者印のないもの、記載事項を訂正したものは無効です。

